

## 持続可能な住宅地モデルプロジェクトの事業者公募に向けて、 企業の皆さまとの「対話」（サウンディング調査）を実施します！ ～ 環境未来都市計画 持続可能な住宅地モデルプロジェクト（緑区十日市場町周辺地域）～

環境未来都市計画の主要な事業「持続可能な住宅地モデルプロジェクト」のひとつとして、民間活力の導入や市有地の活用等により、「超高齢化や環境に配慮した持続可能な住宅地モデルの構築」を推進する事業公募を今後予定しています。

今回、事業者公募に先立ち、不動産市場の動向や事業性等を把握しながら、公募に向けた条件整理に役立てることを目的に、導入予定施設や事業方式等について、企業の皆さまとの対話を実施します。



### 1 事業用地の概要

所在及び交通	緑区十日市場町1, 501番7外 / JR横浜線十日市場駅から徒歩約5分（裏面参照）
土地面積	約3.6ヘクタール

### 2 対話項目

- (1) 事業手法（土地活用方式（定期借地、土地売却）、定期借地期間等）
- (2) 次に掲げる、本事業における主な取組内容（提案を期待する内容）の可能性等
  - ① 子育て世帯、高齢者など多世代がコミュニティを育める場を備えた住まいの供給
  - ② 医療、介護など生活支援機能を備えた拠点を整備し、周辺団地を含めた地域へのサービス提供
  - ③ 地区内のエネルギー削減目標を設定し、再生可能エネルギー等の融通や災害時の防災機能を備えた環境配慮型の住宅地を整備
  - ④ 周辺団地からの住替えモデルを構築するとともに、既存団地のリノベーションを行い、若年層を流入させる施策を推進
  - ⑤ 住宅地の環境や地域の活力を維持・向上させるエリアマネジメントの仕組みの構築
- (3) 街並み・ランドスケープ（地区計画、デザインコントロール等）

### 3 実施概要（スケジュール）

- 事前説明会の開催 **事前申込制**（※申込先等の詳細については、下記「4 対話の実施要領」を参照。）  
 <日時・場所> **平成25年6月28日（金）** 午前10時～午前11時（開場：午前9時45分）  
 横浜市市民文化会館関内ホール 小ホール（横浜市中区住吉町4-42-1）  
 <対象者> **事業に関心のある法人**  
 <申込期日> 平成25年6月26日（水）午後5時まで
- 対話参加の申込み **事前申込制**（※申込先等の詳細については、下記「4 対話の実施要領」を参照。）  
 <申込期間> 平成25年7月1日（月）～7月5日（金）午後5時
- 対話資料（事前ヒアリングシート）の提出 **対話参加条件**  
 <提出期日> 平成25年7月16日（火）午後5時
- 対話の実施 **事前申込制**（※申込先等の詳細については、下記「4 対話の実施要領」を参照。）  
 <日時> **平成25年7月25日（木）～8月8日（木）**（1グループ：30分～1時間程度）  
 <対象者> **事業主となる意向を有する法人又は当該法人を含む企業グループ**  
 ※対話参加の申込みが多数であった場合は、対話を実施する事業者を一定の基準（企業の所在地区区分、業種等）ごとに選出させていただく場合がございます。あらかじめ御了承ください。

### 4 対話の実施要領

詳細は本市ホームページで公開していますので、必ず御確認ください。

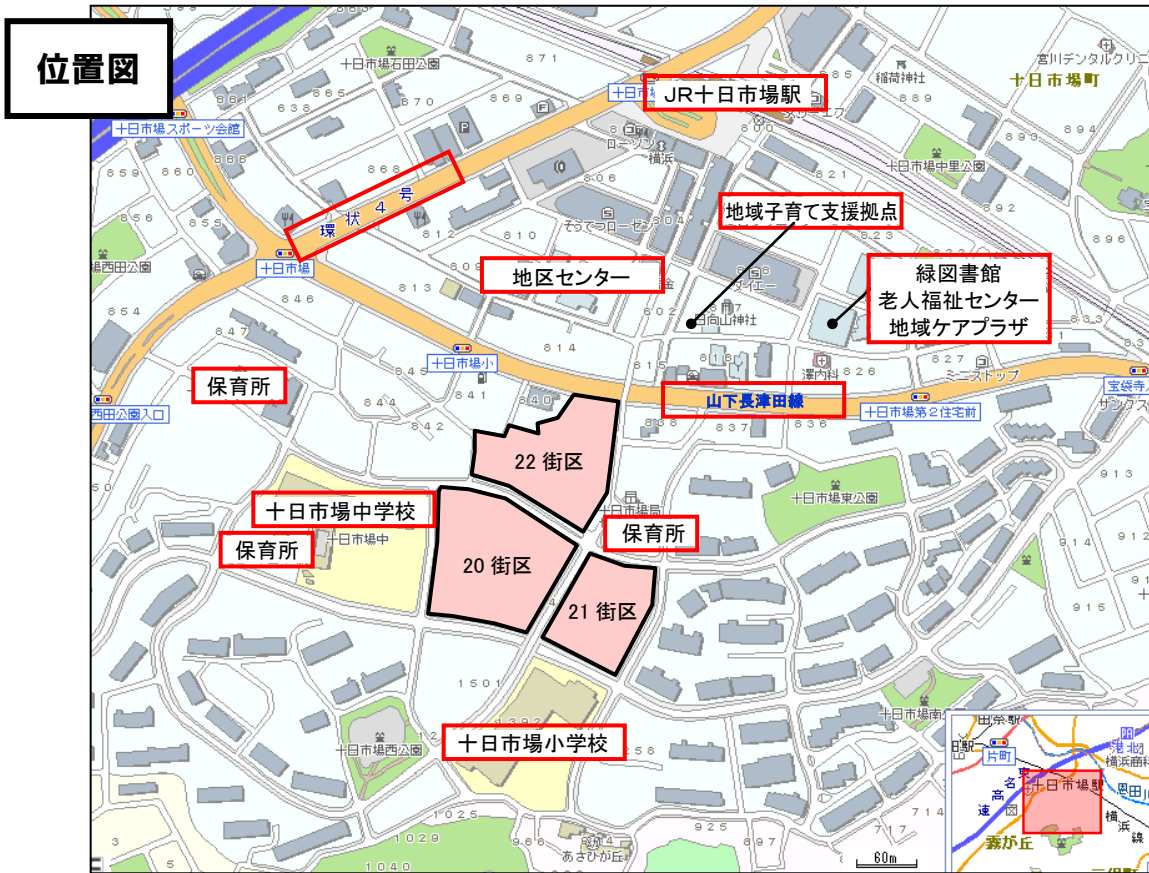
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/housing/tookaichiba/sounding/index.html>

裏面あり

#### お問い合わせ先

建築局住宅部住宅計画課長	黒田 浩	Tel 045-671-2917
温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長	林 千賀	Tel 045-671-2336
政策局政策部政策課担当課長	鵜澤聡明	Tel 045-671-4202

参 考



事業用地の情報

所在及び交通	緑区十日市場町1, 501番 7 外 ( J R 横浜線十日市場駅から徒歩約 5 分)
土地面積	約 3. 6 ヘクタール ( 20 ~ 22 街区)
都市計画による制限	用途地域：第 1 種中高層住居専用地域 (一部準住居地域) 建ぺい率・容積率：60%・150% (一部60%・200%) 高度地区：第 3 種高度地区 (一部第 4 種高度地区) 防火指定：準防火地域 その他：緑十日市場住宅団地地区地区計画

都市計画による制限内容、建築基準法道路種別などの詳細は、「i-マッピャー」で確認してください。  
<URL> <http://www.city.yokohama.lg.jp/>

横浜市環境未来都市計画 持続可能な住宅地モデルプロジェクト(緑区十日市場町周辺地域)

民間活力の導入や市有地の有効活用等により、地域特性を踏まえた「超高齢化や環境に配慮した持続可能な住宅地モデル」の構築を目指す事業。

【環境未来都市とは】

環境問題や超高齢化への対応などの様々な社会的課題に総合的に取り組んで活力ある都市をつくる、国家戦略プロジェクトのひとつです。横浜市は、平成 23 年 12 月、国から「環境未来都市」に選定されました。

<URL> <http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/futurecity/>

